

平成 30 年度 基盤研究(C) (一般)

研究代表者：片山 明久 総合社会学部 准教授 10625990

研究題目：地域における観光人材戦略の構築と理論化

本研究は、地域における観光人材を育成するとともに地域への就業と定着の適正化を図るための戦略を構築し、理論化することを目的とする。今日地域の観光現場は深刻な人手不足で、とくに効果的な現場対処能力を持った人材を求めている。本研究ではその現状を鑑みて、「地域観光人材教育の実践（アプローチA）」と「地域への観光人材の就業・定着の最適化（アプローチB）」という2つの視点から研究を進める。アプローチAでは、「地域ツーリズム塾」を試行し、それを「地域ツーリズム大学」に発展させ、育成した観光人材と広く地域関連業界とのマッチングを行い、「地域観光人材教育の最適化」を図る。アプローチBでは、地域のニーズを把握・再確認し、地域への観光人材の最適なマッチングをさせるためのプログラムを開発する。マッチング後はプログラムの最適化とともに「地域プラットフォームの構築」を目指す。本研究は両アプローチを総合的に理論化し、同様の実践を試みる他地区に「地域観光人材育成と定着」の知見を提示することを目的とする。

※H30 研究計画調書より抜粋